

ノーサイト

北原巖男

・・・ マニュアル通りに ば 人は実らず。」
やれば全てうまく行くほど
甘くはありません。でも、
ほめられたときは誰もが同
じ、素直に嬉しいものです。
生活の場で、私たち
になつたり部下へ
いは様々な社会生

そんな時、整理していた資料に交じって、折りたたまれたまま茶色く変色した小さな新聞記事を発見しました。かつて知人から読む

そして長所を見過ぎて失敗したことでもあったのだと
ですが、曰く「それでええ
と思うとる。」
新聞記事は、「この寛大
我が国周辺の国際軍事情
勢等の真っ只中にあつ
て、來たるべき2021

何かその気になつて
す。元氣も湧いて来ま
こんな気持ちは、若い
昔の人達も全く変わり

来まり、リーダーや責任ある立場に就いたり、スタッフやメンバーだったりしていません。それぞれの立場からもませ

きで、NHK大河ドラマ「秀吉」の「信長死す」を見たとありますので、今大で温かい心の持ち主は、「菜根譚」を引用して「寛ゆえんか」と述べ、中国の一流の人たる度量か

年は、自衛隊に対する国民の期待がこれまでにも増して大きくなつて行くと思います。

んし、仕事の内容も
よつて異なるなどと
こともあります。

組織に良好な人間関係は、誰もがいた。常に直面する大変身近で結構しない、組織全体の機

から四半世紀ほどの前の「1996年の記事だ」と思います。その中に、パナソニック春風が万物を育てるように、すべての物を発展させると締めくくっています。そんな自律性を指す人ひとりの隊員の皆さんに心から力いっぱいのエントリです。

ここで本紙読者・隊員の皆さんの中には、1941年12月8日の真珠湾攻撃の

麒麟がくる？

指揮も執つた連合艦隊司令長官山本五十六海軍大将が、戦後「名言」が浮かんでいた。

能や能力發揮の根幹に係わる課題です。

に心え玉民から信頼される存在でなければなりません。卓哉！ こゝ指軍統率、稼一時間で愛読頂きあつたのが後の一ノーサイト」を閉じたいと思います。

残した一言が浮かんで
来る方もおられるのではな
いでしょうか。

「麒麟がくる」が、クライマックス月1月で放送を迎えるNHK大河ドラマで、「秀吉は主人信長の長所を見ることに心がけて成

員相互の信頼とフオロア一とうございました。お元気で！

「やつてみせ 言つて聞
かせて させてみて 誉め

マックスに近づいていま
す。主人公は明智光秀です
功し、光秀はその欠点だけ
目に付いて失敗したんと違

練度、旺盛な土氣をして任務の完遂。

てやらねば 人は動かじ。

が、改めて主君織田信長、「いますか」が紹介されていました。松下幸之助さん自身、彼に仕える家臣としての明

特に、前代未聞の未だ收わおる元防衛施設局長東の見通しが立たない新型官。元東ティモール大使。

し 任せてやらねば 人は
育たず。やつている 姿を

智光秀と豊臣秀吉、三人の 人材を育てるため人の長生き方に思いを巡らす機会 所を見て欠点は見ないよう

コロナウイルスとの戦いや、頻繁に発生している大規模な災害現（一社）日本東洋工業協会会長。（公社）

感謝で見守つて 信頼せね

にもなっています。

自然災害、延期されたオリ
隊友会理事